

令和4年度 冬季休業前全校集会 挨拶

12月23日

福井工業大学附属福井中学校 副校長 松嶋美治

今年も残り10日を切りました。この一年、生徒の皆さんのおかげで、学校では大きな事故もなく、安全に健康に過ごせたと思います。感謝いたします。さらに、3年目となった新型コロナウイルス感染症もほぼ抑え込み、長期の休校をすることもなく、学校に普通に登校でき、友達に会え、授業を受けることができています。また、中体連大会をはじめ各種大会や、中学祭や体育祭、校外学習、修学旅行など、多くの学校行事も順調に実施できました。この当たり前に感謝したいと思います。もちろん、ご家族の方々のご理解とご協力があったことです。感謝申し上げます。

今日は、一年の振り返りの日です。上手くいったことやいかなかったこと。良かったことや悪かったこと。一人ひとりが異なる体験と感想を持っています。また、学校生活、学習や部活動、友達関係などで、成功と失敗をくり返しながら、少しずつ成長してきたのだと思います。

ここで、年末年始の冬季休業に入るにあたり、お願いを3つ申し上げます。

まず、普段はできませんが、休暇中は瞑想したり想像したりする時間がたっぷりあります。ものの見方や考え方を変えたり、発想を飛ばしたりしましょう。

例えば、今週の月火曜日に新潟、東北、北海道に今年最初の寒波が来ました。国道8号では、雪の災害はつきものですが、今回も2日間交通渋滞が起きました。本校も、今日、大雪警報のために休校としました。さらに、この3日間は、より深刻な寒波が来るようです。雪雲が次から次へと流れてきて、日本海の風の流れがどこに集中するかで、一晩で100センチ降るほどの大雪になるようです。梅雨時期の線状降水帯は、地形に影響を受けましたが、雪の場合は、上空の空気の流れ次第なので、どこに大雪が降るかは定かではありません。

「大雪の原因は温暖化だ」と聞くと、ちょっと不思議に思うでしょう。温暖化だから、温かくて雪が降らないのではないかと考えますが、実は、温暖化のために日本海の海水温度が高くなっており、シベリアから南下してくる寒気は例年と同じでも、吸い上げる水蒸気量が圧倒的に多いのです。そのために、空気中の水蒸気量が多く、日本列島の尾根にぶつかって大雪を降らせるのです。初雪で100センチも積もるなどということはこれまでありませんでした。

このように、私たちは雪を見るとブルーな気持ちになりますが、ここで見方を変えれば、この雪のおかげで、北陸地方をはじめ、日本では豊かな水に恵まれて

いると言えます。飲料水という観点からすれば、世界中どこを探しても、蛇口をひねれば、安心・安全な水が出る地域はそんなにありません。日本では、たとえ公園ですら当たり前水が飲めます。世界に目を向けると、水事情は悲惨です。まず、水がありません。飲める水が身近になく、池や川、湖、整備されていない井戸から水を汲んでいます。しかも、安心して飲めるかどうかは保証できません。水道も完備していません。世界人口の半数以上が水道を使えるようになったとはいうものの、水道から出る水を安心して飲めるかどうかは怪しい状況です。

地球上で安全な水を手に入れられない人は、6億6,300万人にのぼります。実に、人類の10分の1。さらに、年間30万人、毎日800人以上の子どもが、汚れた水や不衛生な環境が原因で尊い命を落としています。

日本は、雪や台風、梅雨があるからこそ、豊かな水の恩恵を受けているのです。当たり前感謝しなければなりません。もちろん、近年、異常気象のために、天候のふり幅が大きくなり、災害が増えていることには危惧しています。

このように、ものの見方を多面的にとらえると、様々な発想が浮かびます。そして、豊かな心や教養を身につけてほしいと願っています。

次に、休み中に、新年の目標をたて、どのように行動をスタートさせるのかを考えましょう。来年はどんな目標をもって挑戦するのか。どんな目標を立てれば、自分の可能性が拓かれるのか。毎日、一生懸命取り組むのは大切なことですが、どこに向かって進むのか。目標を設定しないまま進むのは、無駄が多すぎます。まず、勉強、スポーツ、芸術など何でもいいので、明確な目標を設定することから始めましょう。そして、具体的に行動を考えましょう。

三つ目は、命の大切さを考えてください。長期休業になるとどうしても緊張感がなくなるものです。もちろん、リラックスしたり、ゆったりを楽しむことは大切ですが、無茶や無謀なことはしないようにしましょう。中学校時代は、まだ自信がないので、悩んだり、悲観的に考えたりすることが多いですが、様々なことを考えて、自分の人生を豊かに生きる準備をしましょう。失敗と成功をくり返して、逞しく生きる準備をしましょう。さらに、あなたの命はあなただけのものではありません。家族、友達、先生方多くの方があなたを大切に思っています。そんな人たちを悲しませることがないように行動してください。

新たに迎える令和5年が皆さんにとってさらに成長の年となることを願い、挨拶とします。良い年を迎えてください！ がんばれ福中生！